



八 剣 山 通 信



第57号

八 剣 山 発 見 隊
2007年 1 月 3 1 日 発

1月30日（火）「わが村は美しくー北海道」運動第3回コンクール 人の交流部門において「銅賞」を受賞 !!

【コンクールの概要】

1 運動の趣旨

北海道は開拓開始から130年を経過し、この間、厳しい気候や土地の条件を克服し、今日では生産性の高い大規模で専門的な農業経営が展開されています。しかし、近年の大きく変動する農業・農村を取り巻く状況の中、農業経営の安定や農村の活性化が求められています。

北海道農業を魅力の一つとして、消費者の求める安全、健康志向に応えるとともに、本州にはない広大な農村空間の魅力を地域の資源として活用し、活力のある農業農村を築くために「わが村は美しくー北海道」運動が、北海道開発局により展開されています。

この運動は、みんなで参加し、みんなで考える住民参加を基本として、行政を含めた専門家が具体化していこうというシステムで、それぞれの地域が特徴の違いを際立たせることで競争の原理が生まれ、独自の優れたブランド品を生産することができます。その結果、美しい景観、魅力豊かな特産物を求めて人が集まり、人の交流も高まることとなります。

2 運動の進め方

○「美しい景観の形成」(風物)

北海道の美しい景観がもたらす経済的、環境的波及効果はとて大きく、全道で美しい景観形成のビジョンを明確にしつつ、地域住民と行政が一体となって、より魅力のある景観づくりを目指します。



○「地域特産物づくりをめざした農業振興」(産物)

安全で安心できるクリーンな食料、地域が誇る特産物の提供、生産効率、コスト管理、人材の養成や、従来の個人経営の活力を生かしつつ法人組織経営への移行など、新しい農業経営のスタイルは、農産物のブランド化にとっても不可欠であり、都市部との交流を生みながら、豊かな田園空間の形成やより魅力ある特産物を育てることを目指します。



○「人の交流」(人物)

豊かな景観や農林水産資源、地域から生まれ優れたブランド品(特産物)は、観光客にとっても魅力溢れるものとなって新たな「人の交流」を生み、観光王国北海道の魅力をいっそう増大させるものであり、北海道グリーンツーリズムの振興を目指します。



3 第3回コンクールの応募・受賞状況

- 景観部門 : 43件 (金-0、銀-1、銅-1、特別-2)
- 地域特産物部門 : 76件 (金-2、銀-2、銅-2、特別-1)
- 人の交流部門 : 98件 (金-1、銀-3、銅-2、特別-2)

【表彰の状況】

北海道開発局が平成14年度、16年度に実施しており、18年度が3回目となります。

今回は、農業体験企画「砥山農業小学校」の取り組みと、農業交流イベントの「八剣山さくらんぼ祭り」について、砥山農業クラブから応募して「銅賞」を受賞しました。

【主な活動内容の紹介】

農業者たちが、農業体験活動、イベント、異業種交流活動などを行っている。そのような活動の中で都市住民との出会い、地域の紹介を行うことにより、活発に交流を行っている。

表彰式は1月30日の午後に、京王プラザホテル札幌において行われ、砥山農業クラブ代表の瀬戸修一さんが表彰を受けるとともに、副賞としてクリスタル製のトロフィーをいただいたところです。

表彰式終了後には交流会が行われ、今回受賞した地域の料理をはじめ、道内各地のおいしい料理が出され、参加者の皆さんは、その味覚を十分堪能することができました。



【表彰状を受ける瀬戸修一さん】

【今後の行事予定】

- ・ 3月下旬 果樹剪定講習会

発行：八剣山発見隊事務局 (事務局長 山澤 敬)
061-2274 札幌市南区小金湯510番地
Tel 011-596-2920 FAX 011-596-2920
<http://sapporo.cool.ne.jp/hakkentai/>

表彰会場の状況



【 表彰状と副賞のクリスタル製トロフィー 】



【 表彰式のステージ 】



【 北海道開発局長の挨拶 】



【 表彰状を受ける瀬戸修一さん 】



【 表彰審査委員による講評 】



【 表彰後の交流会の様子 】

